

# Queen Margaret College

Progressive,  
it's our tradition

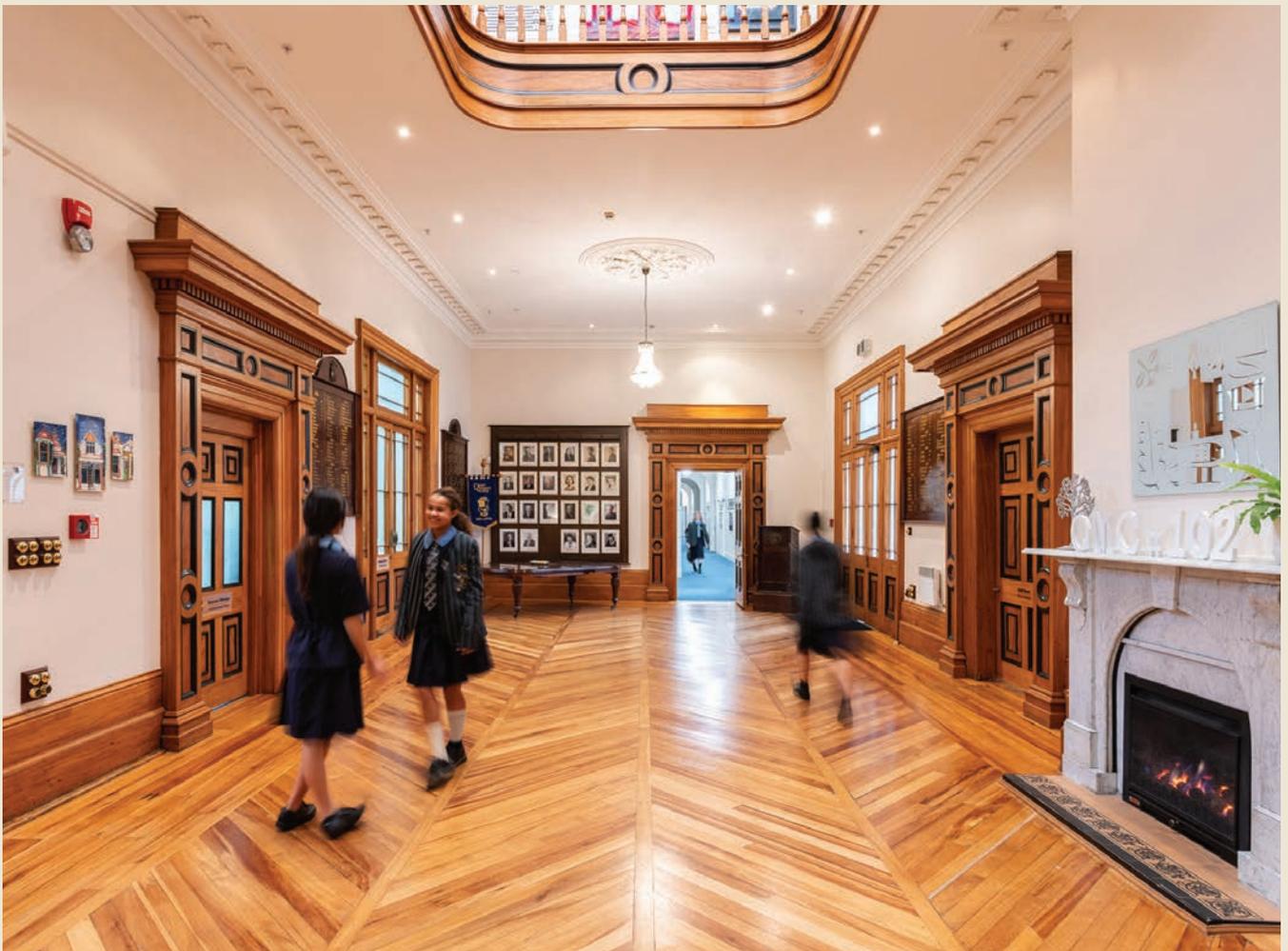
進歩的であること—それが本校の伝統です

Wellington  
New Zealand

Studying at QMC  
International Overview

Japanese Edition





# 進歩的であること—それが本校の伝統です

クイーン・マーガレット・カレッジ (QMC) は、ニュージーランドで最も名声が高く、高い実績を誇る学校の一つであり、1919年に創立されました。

我が校は、ニュージーランドのウェリントンにおけるトップクラスの女子校です。

学業面では、国内トップの学校の中でも一貫して高い評価を受けており、包括的で支援的な環境を提供しています。

我が校は、どの学年の生徒も喜んで受け入れています。我が校は40カ国以上の国からの留学生を受け入れていることに誇りを持っています。QMCは、ニュージーランドの豊かな文化的多様性を反映した学校です。

我が校は、生徒が共に学ぶ仲間や教師、新しい環境と強いつながりを築ける育成環境を提供しています。

私たちは国際バカロレア (IB) のワールドスクールとして、初等教育、中等教育、高等教育、そしてディプロマ課程 (IBDP) を教えています。我が校は優秀さと探求心を養い、スポーツ、文化、リーダーシップを養う機会を幅広く提供しています。

「QMCでは、私たちの学校に通うすべての若者が、自分たちがどんな人物になりたいのか、どんなことをしたいのかをすぐに学べるようにしています。

私たちは生徒たちが本校を巣立っていくときには生涯に渡って友情の輪を広げられるような、たくましく未来志向のリーダーになるように育成しています。

ここでは、生徒が学びをリードしていますなぜなら、教師が期待値の上限を引き上げて、生徒たちは常に好奇心を持ち、冒険的に学び、ダイナミックなコミュニティーと結びつき、持続可能な生活を送り目的意識を持った関係性の中で協力し合うからです。

我が校の生徒達は勇気ある若い女性で、無限の可能性への扉を開く準備ができています。



ジェーン・アン・ヤング  
(Jayne-Ann Young)  
校長

我が校は

**104**

年前に設立されました。

我が校には

**700**

人の生徒が在籍しています。

我が校の生徒は

**3-18**

歳までです

我が校は優れた施設と教育  
方法を提供しています

我が校はトップクラスの学  
力、スポーツの成績、文化的  
な成果を出しています。

我が校では2通りの学習進路 (IB  
およびNCEA) を提供しています。

我が校は首都の中心部に  
位置していますが、近くには  
自然が沢山あります。

本校は、アメリカ、日本、チ  
リ、オーストラリア、中国に  
姉妹校が5つあります

本校は完全な私立教育機関で  
あり、非営利団体です。本校は  
利益ではなく、若い女性のため  
の質の高い教育から開かれる  
明るい未来を信じています

我が校は、女子校です。

研究によると、女子だけの教育の方が学業成績、自  
信、STEM分野への参加意欲、キャリア志向のすべてを高  
めることが分かっています。

生徒たちは成功への道を切り開きやすくなり、より高い自  
尊心を育み、自分の可能性を最大限に引き出すことが  
できます。

# インターナショナルカレッジのプロフィール

我が校の学生は、QMC（本校の名前）で世界中の人に出会えます。40以上の国籍の人がいるので、各大陸から友達を作ることができます。

我が校は、ウェリントンの安全で美しい大使館地区に位置しています。ウェリントンは、活気ある国の首都です。

我が校の学生のほとんどは地元の女子生徒ですが、外交官の家族の娘や少人数の留学生グループもいます。

## 2023年4月現在の留学生数

 中国	8
 タイ	5
 日本	5
 韓国	6
 イギリス	2
 ラオス	1

## 現在の学年別留学生人数

学年 5	1
学年 7	1
学年 8	1
学年 9	2
学年 10	6
学年 11	10
学年 12	6

## 心配りは我が校の核です。

生徒数は700人で、そのうち500人が7年生から13年生です。生徒を一人一人把握するのに十分な規模です。QMCでは、人ごみの中で迷子になることはありません。QMCは、生徒一人ひとりのことをよく知り、特別な存在として考えています。

「QMCに入学したことで今の私があります。」

大家族のようにお互いを支え、愛し合う仲間ができました。」

**J Zhang**

2021年に13年生として卒業しました。



## 本校のカリキュラムおよび学業実績 トップに向けた取り組み

### 1年生から6年生までの 小学校の生徒は、

国際バカロレア小学校プログラム（PYP）に従って学んでいます。このプログラムは、幼少期から好奇心を刺激し、協力することや批判的思考の発展に重点を置いています



### 7年生から10年生までの 学生は、

国際バカロレア中学校プログラム（MYP）を履修し、PYPで築かれた基礎に基づいて学びます。これにより、変化する世の中で積極的かつ責任をもって行動することが可能となり、高等カリキュラムの課題に備えることができます。

QMCでは、多言語習得を推進しており、英語に加えて少なくとも1つの外国語が必修です。フランス語、マオリ語、スペイン語、中国語、日本語が選択肢となります。



### 11年生から13年生 までのすべての学生 は、

ニュージーランドの国家教育成果認定（NCEA）のレベル1を履修します。11年生の間に、学生とその家族は、NCEAのレベル2と3を続けるか、または2年間のIBディプロマを学習し始めるかを選択します。



## 2022年のIBディプロマの結果 (インターナショナル・バカロレア)

100%

合格率100% \*

過去12年間のうち11年間の合格率100%\*

40+

生徒のうち30%が40点以上を  
獲得しました。

24+

24点以上を獲得した生徒全員が  
ディプロマを授与されました

37

私たちの中央値のスコアは37です。

世界のIBスコアの平均は30ポイントです。

## 2022年のNCEAの成績結果 (ニュージーランド国家教育成果認定証明書)

100%

レベル1の合格率100%

100%

レベル2の合格率100%

100%

レベル3の合格率100%

1<sup>ST</sup>

ニュージーランドは、未来のスキルの世界ランキングで英語圏の1位を獲得しました。

ワールドワイドエデュケイティングフォーザフューチャーインデックス2019 EIU (エコノミスト・インテリジェンス・ユニット)に基づく

TOP  
10

QMCはニュージーランドのトップ10の学校に入り、ウェリントン地域で最も高い順位を持つ学校です。また、トップクラスの海外大学への進学においても優れた成績を収めています。

Crimson Educationの2022年のランキングに基づく



# 本校が優れた成果を達成する方法は？

## 1. データに基づくアプローチを取っています。

「QMCは評価データの幅広い分析を行い、そのデータを積極的に活用して教育の質を向上させています。」

— IB 称賛 2021年

## 2. 我が校の情熱的な教師たちは、すべての生徒を大切に、よく理解しています。

「QMCの教師は、理解と尊敬に満ちた学習環境を育んでいます。」

また、自ら情熱的に学習する姿を生徒に見せ、自然にそれを身に付けさせます。

QMCの教師は、生徒が尊敬の念を持ち、積極的に学習に取り組むので、教えるのが楽しいと語っています。

保護者の方からは、QMCが娘を思いやりと尊敬の念を持った若者に育ててくれるというコメントをいただいています。」

— IB称賛 2021年

## 3. 我が校はすべての生徒に対して追加の補習クラスや休暇中のチュートリアルを提供しています。

「一貫して協力的で計画的な学校でした。QMCの教育、管理、サポートスタッフは高い能力を持っています。」

— EROLレビュー、ニュージーランド政府教育省

## 4. 本校は学習の機会を広げるために、大学や外部の専門家と連携しています。

「QMCは複数の科目で外部のワークショップ、チュートリアル、アクティビティなど、さらなる学習の機会を提供しており、学生と教師が積極的に参加しています。」

— IB称賛 2021年

「"QMCは他にはない学校"です。この2年間という短い期間で築いた絆は、QMCがどれだけ友好的な学校であるかを物語っています。先生と生徒たちは私を温かく迎え入れて、まるで家族の一員のように感じさせてくれました。教科の先生方の多大なるサポートに感謝しています。先生方は私が人間的にも学業面においても成長するために一緒に取り組んでくれました。QMCは真にリーダーシップをとる能力を身につけさせる環境であり、すべての女性が将来たくましく生きていくことを可能にしてくれます。」

**He aha te mea nui o te ao?**  
世界で一番大切なものは何ですか？  
**He tangata, he tangata, he tangata.**  
それは人、人、人です。

—  
マオリのことわざ



私たちは娘を支援してくれたすべての取り組みにとともに感謝しています。QMCが彼女のために築いてくれたゆるぎない基盤とともに、彼女はもうすぐ新たな人生の門出を迎えます。私たちがQMCを選んだこと、そして生徒たちにかけてあげられない人生の経験を与えてくれる素晴らしい教師たちに出会えたことはとても幸運でした。」

シンディ・ヤオ  
ジョシーの親、卒業生 (2020年)

「留学生は学校の皆からしっかりとサポートされています。QMCの生徒たちに対するプロセス、システム、保護者ケアは非常に質が高いです。私たちは女子生徒たちがしっかりと学校生活に溶け込んでいて、積極的に学校活動に参加している様子にとともに満足しています。」

EROレビュー2020  
ニュージーランド政府教育省

QMCは私の娘が成長するための素晴らしい環境でした。私はあなたと学校が私の娘と私の家族のためにしてくれたことに本当に感謝しています。」

ナデーシャ・スグネンドラン  
セナリの親、10年生



# 「もう一つの我が家」

## 宿泊オプション

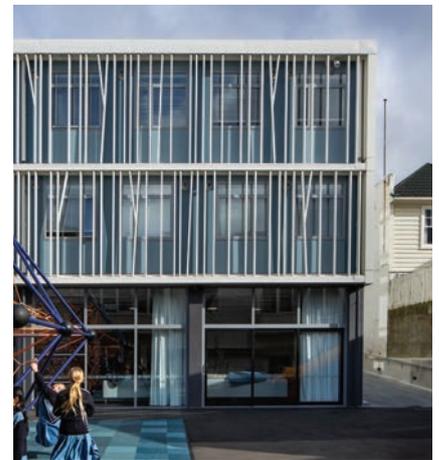
生徒にサポートのある家庭的な環境を作ることは我が校にとってとても重要です。学生は、敷地内の高級寄宿舎または長期のQMC承認のホームステイの選択肢があります。寄宿舎がおすすめであり、学生は学期中は敷地内に住み、学校の休暇中は地元の家族と一緒に過ごすことができます。

## Queen Margaret House (QMH)での寄宿

寄宿舎のスタッフは、学生にとって「第二の家」となるためのケアとサポートの重要性をよく理解しています。寄宿舎は2017年に開設され、居心地の良い、安全で豪華な施設として建設されました。留学生と地元の女子生徒が寄宿舎で一緒に生活しており、学校生活に集中できるよう、様々な工夫されています。

各女子生徒はプライベートな個室があり、自分の好みに合わせて飾り付けることができます。寄宿舎での生活の利点は、学校までわずか30秒の距離で通えることや、夜間や週末に学校の体育館、音楽室、美術室を利用できることがあげられます。週末は、週替りで、トランポリン、博物館や美術館への訪問、ショッピング旅行、ビーチへの日帰り旅行などのアクティビティが用意されており、それに参加することができます。大使館が近くにあるので、学生はそこで文化イベントやボランティア活動に参加することもできます。ショッピング街、プール、音楽やスポーツの会場までは徒歩15分でアクセスできます。ウェリントン国際空港は市中心部から15分の距離にあります。

定期的に、チョコレートの祭典やハロウィンの仮装パーティー、カラオケ、年一回のエチケッティディナーなどのテーマイベントを開催しています。女子生徒は自分の文化を共有したり、他の文化を学んだりすることができます。例えば、旧正月には餃子作りをしたり、マタリキ（マオリの新年の祝い）ディナーやミッドウィンタークリスマスディナーに参加したりすることができます。



## QMHの提供するもの:

健康的なグローバルメニュー

ジム、フィットネススタジオ、音楽練習室の利用

42の贅沢な個室

教室まで徒歩30秒の距離

3つのラウンジ

植物園、都市のカフェ、プール、図書館、プロのテニスクラブ、文化イベントやボランティアに参加する大使館、ウェリントン国際空港に隣接しています。

個室の日本式風呂



「QMHは、いつも、私がお家と呼べる場所です。」

ステファニー・チャン  
2016年卒業生



「私は娘が本当に素晴らしく成長してくれているのを感じます。QMHのチームに心から感謝しています。」

渚田篤子  
日本人学生の母



「寄宿舎のスタッフは寄宿生と素晴らしい関係を築いています。QMHの寄宿生全員に対して、物理的な面でも感情的な面でも総合的なサポートがあります。QMHのシステムと手順はすべて素晴らしいです。」

EROLレビュー2020 (ニュージーランド政府、教育省)

QMCの価値観は以下のとおりです:

**Manaakitanga**  
(寛容さ)

**Whakaute**  
(尊敬)

**Kia māia**  
(勇気)

**Māia**  
(困難をしなやかに乗り越える力)

**Pono**  
(誠実性)



我が校は、女子に合わせた教育を重視しています。学校教育は、若い女性の人生において重要な時期と重なります。QMCは、我が校の生徒に女性と一緒に学び、強くなり、自分自身を信じる機会を提供します。

我が校の生徒は、安全にリスクを取り、自分の意見を述べる方法を学びます。それによって、彼女たちは確固たる自己信念を持って社会に旅立っていく準備をするでしょう。

ニュージーランドは、逞しく強い女性を歓迎し、育成する国です。1893年にはじめて女性の投票権が認められ、それ以降、3人の女性首相が誕生しました。我が国の政治やビジネスのトップリーダーの中には女性が多く、総督、保健局長、最高裁判事などがおり、彼女たちはQMCの生徒たちにとっても大きな存在感を持っています。

我が校の女子生徒たちは、これらのロールモデルを見て、インスピレーションを受け、彼女たち自身も同じような成功を収めることができると知っています。QMCの家族は、女子生徒たちが最高の自分になるために、やる気を引き出し、励まし、サポートする方法を知っています。我が校の成功はそれを証明しています。

我が校の生徒は、教室の外でのみ男子と交流するので、学習の邪魔になりません。学校のダンスやスポーツイベントなどで、我が校の女子生徒は地元の学校の男子と交流します。

## 女子校において：

6x

女子生徒はSTEM科目を学ぶ可能性が6倍高いです。

100%

女子校では、生徒たちは教師の100%の注目を受けます。男女共学では、80%が男子に向けられます。

100%

全ての資源とコースが女子のために設計されています。彼女たちのニーズが最優先されます。

100%

100%のリーダーシップが女子に与えられます。したがって、彼女たちはより多くのリーダーシップを取る経験し、より多くの指導を受け、女性のロールモデルを持つことができます。

いじめが少なく、注意散漫な要素も少ないです。

私たちの優先パートナーの男子校はウェリントン・カレッジです。

[wellington-college.school.nz/international](http://wellington-college.school.nz/international)



# 生徒の「ウェルビーイング」が本校の成功を支えます

我が校は生徒たちのウェルビーイングを最優先にしています。幸せでバランスの取れた生徒はよく集中し、学び、人生のあらゆる面で成長することができます。

人々はしばしばQMCがなぜ素晴らしい学業成績を収めることができるのかと尋ねます。私たちは、我が校の女子生徒がしっかりとサポートされ、ケアされ、学校に自分の居場所があると感じていることが理由だと考えています。そのため学ぶことと成長することにエネルギーを注げます。

QMCのスタッフが我が校の新入生をウェリントン国際空港で出迎え、新しい宿泊先に連れて行きます

到着後、以下のことを手配します：

- ウェルビーイングコーチや学校の看護師とのリラックスした個別の会話。これにより、学生はこれらの大切なスタッフと知り合い、心地よい関係を築くことができます。
- 学校とウェリントン市の詳細なオリエンテーション。
- ペアバディ2名: 同じクラスの学生が案内し、友人グループに招待します。
- 学部長や国際部門の関係者など主要なスタッフとの定期的なミーティング。
- 月曜日にはチュータークラスと教師と一緒に対話型のウェルビーイング活動に参加します。
- 楽しい金曜日のチュータークラスの活動。学校に馴染みやすくし、ストレスを軽減するために、学生は社交的なスポーツ（非競争的で楽しい）に参加します。
- 経験は必要ありません。学生たちは一緒に学びます。
- 勝つことは重要ではありません。楽しく過ごすこととリラックスが重要で、ストレスはありません。
- 学生は文化的なグループにも参加するよう勧められるため、学年を超えた友人を作ることができます。

「私は学校の一員であり、自分の居場所があると感じることができました。」

ピン・スリヘルンラスミー  
2022年度 12年生

「学校全体が温かく、ポジティブな関係で結ばれていて、ウェルビーイングに対して計画的なアプローチをしていました。」

EROレビュー2020（ニュージーランド政府教育省）



「社交的なバドミントンをするのは、私が思っていたよりも楽しかったです。以前は他の人に判断されたり、チームメイトに頼りっぱなしになったりすることを怖がっていました。今でもそうですが、私の友達は心を許せる存在です。おかげで心配が減りもっとバドミントンを楽しむことができました。」

Sathiya Boonsaner  
2022年卒業生



ウェリントン・ハーバー (Wellington Harbour)



ソーニドン (Thorndon)



# 「メンターシップ」の価値

すべての留学生は、あたたかい地元の母のような女性メンターに割り当てられます。これらの女性はウェリントンを拠点とし、留学生と同じ母国語を話します。彼女らはQMCから厚く信頼されており、我が校の生徒にさらなるサポートを提供しています。

私たちのメンターは以下のような役割を果たします：

- 自宅でのディナーや外出アクティビティへの招待を通じて、生徒と交流します。
- 両文化を理解し、生徒にとって家族のような役割を果たします。
- 文化的な適応をサポートしたり空港への送迎、制服の購入など、実用的なことにも手助けします。
- 保護者と教師面談やコース選択のイベントなど、すべての会議に生徒と共に出席します。
- 必要な場合には、保護者と学校との連絡役として活動します。
- 学校の成績報告書を翻訳します。
- これにより、留学生はメンターのサポートを受けながら、新しい環境に順応し、学校生活を充実させることができます。

「彼女は私が抱える問題を解決してくれて、思いやり深い存在です。」

アミー・ジャオ、2022年度、11年生

彼女は私が課題にイライラしていた時に助けてくれて、いつも私が落ち込んでいる時には気持ちを明るくしてくれました。」

セナリ・スグネンドラン、2022年度、10年生

「彼女は精神的な支えとして素晴らしいです。彼女はよく自由な時間に私たちを外食に連れて行ってくれます。」

サティヤ・ブーンサネル、2022年度、13年生

「私のメンターは、私が問題を抱えたり助けが必要な時にとても助けになってくれました。彼女はとても親切で、いつも私にメッセージを送ってくれます。」

ピン・シリヘルンルスミー、2022年度、12年生

「彼女は私にやる気を与えてくれます。」

イエシャニ・スグネンドラン、2021年度、13年生

ウェリントン・ケーブルカー



## 他言語話者のための英語

ESOLは必要に応じて提供されます。

QMCに到着する前に、オンラインのオックスフォードプレイスメントテストでテストを行います。結果は言語部門の責任者とESOL教員によって分析され、サポートが必要な部分に焦点が当てられます。テストは6ヶ月ごとに実施されます。ESOLの教師は定期的に生徒の科目の教師と連絡を取り、学習のさらなるサポート方法について話し合います。

我が校のESOLクラスは少人数制であり、生徒は一人ひとりの指導で英語力を伸ばしていきます。この恵まれた環境で、生徒たちは自信を持って自分の考えやアイデアを共有することができます。ESOLの生徒たちは、全員が小グループ（1人から4人）で行われる課外のスピーチとドラマのレッスンに参加します。この授業は、彼女らが人前で話す際の流暢さを

向上させ自信を持たせるのに役立ちます。彼女らはまた、年末に試験を受け、スピーチとドラマの証明書を受け取ります。これは彼女らの履歴書の素晴らしい記録となります。

生徒たちの英語能力のレベルの向上は常に把握されており、B1の習熟度に達した時点で、一般の英語クラスに参加します。ESOLプログラムの学生は、他のすべての科目を一般のクラスで受講し、頻繁に現地の生徒たちと交流することができます。女子生徒たちが完全に英語だけの環境に身を置いているということが一番効果的な学習方法です。

新しい友達とおしゃべりしたり、先生の指示に従って課題をこなしたり、食事の時間に周りの人と交流したり、学校のイベントに参加したりしながら一日中英語を聞き話します。

当校の多くの留学生はIBディプロマを取得します。グループ1では、学生は母語の文学を学び、グループ2では英語を習得言語として学びます。これにより、学生は自分の文化を維持し、英語で優れた成績を収め、バイリンガルなディプロマを取得することができます。2021年には、当校から4つのバイリンガルなディプロマが取得され、そのうち2つが40点台であり、世界の上位10%に位置しています。





「夢が叶った。」

## 竹内彩 (Aya Takeuchi)

杉山大学 (学士) およびニューヨーク大学 (修士) 卒業。現在、ニューヨークの国連女性部門で働いています。

QMCについて最も思い出深いことは何ですか？

先生や友人たちです！彼女らは私の成長を沢山サポートしてくれました。彼女らの支えがなければ、私は今いる場所にはいなかったでしょう。また、ホストファミリーには感謝の気持ちでいっぱいです。彼らは私に愛情あふれる環境を提供し、自分の娘のように接してくれました。

あなたは、QMCに通うことがキャリアや個人的な成長に役立ったと思いますか？

はい。QMCで過ごした時間がなければ、私は今のような冒険心を持っていなかったでしょう。

他の国で勉強したり、仕事をしたり、生活したりすることは想像もしていませんでした。

ニュージーランドがジェンダー平等の観点でどれだけ進んでいるかを学んだ後、国連の女性部門で働くことが私の夢になりました。

そして今、私はそこで働いています。QMCでのすべての経験に心から感謝しています。



私の創造力は、世界の舞台上で発揮されました。

## Hyun Lee

さんは、メルボルン大学を卒業し、現在はソウルのSBS放送局でセットデザインの仕事をしています。彼女は、人気のNetflixドラマ『Mr. Sunshine』のセットデザインを手掛けたほか、テレビニュースやソウル市長選挙の放送に必要なセットもデザインしました。

QMCについて最も思い出深いことは何ですか？

先生たちとの距離が短く、気さくに質問し、心地よく学ぶことができる貴重な時間でした。

QMCに通ったことは、あなたのキャリアや個人的な成長の助けになったと思いますか？

いまだに私は、ニュージーランドのQMCに通ったことが私を今の自分たらしめてくれた期間だったと言い続けていますし実際にそう信じています。私をサポートしてここまで成長することを支えてくれた先生方、毎日見る美しい学校の建物、私を強くしてくれたカリキュラムと学校の制度は今も私の記憶に残っています。将来子供ができたなら、同じ道を歩んでほしいと思っています。



+64 4 473 7160

international@qmc.school.nz

qmc.school.nz

queenmargaretcollege

queenmargaretcollege



53 Hobson Street  
Thorndon  
Wellington 6011  
New Zealand